



るらてる



2017年
7月
No.835

■発行所■
日本福音ルーテル教会事務局広報室
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-1
電話 03-3260-8631

■ウェブサイト■ <http://www.jelc.or.jp>

■E-mail■ jelc@jelc.or.jp

■発行人■ 安井宣生 koho06@jelc.or.jp

■印刷人■ 精文堂印刷株式会社

■定価■ 1部 40円 (郵税を含む)

■振替口座■ 00190-7-1734

説教「信じる人の基準」

ルーテル学院中学・高等学校 チャブレン 崔 大凡

イエスはそこをたち、通りがかりに、マタイという人が収税所に座っているのを見かけ、「わたしに従いなさい」と言われた。彼は立ち上がってイエスに従った。イエスがその家で食事をしておられたときのことである。徴税人や罪人も大勢やって来て、イエスや弟子たちと同席していた。ファリサイ派の人々はこれを見て、「なぜ、あなたたちの先生は徴税人や罪人と一緒に食事をするのか」と言った。イエスはこれに聞いて言われた。「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人である。『わたしは求めたのは憐れみであって、いけにえではない』とはどういう意味か、行って学びなさい。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。」(マタイによる福音書9:9-13)

「自分の好きな単語と、嫌いな単語を一つずつ挙げるなら何ですか?」ある有名な人がこう質問される場面を見ながら、面白い質問だと思いい、自分なら何と答えるだろうと考えたことがあります。

好きな単語はいくつも候補が思い浮かびましたが、自分が嫌いな単語は意外とすぐに絞られました。私の中では「先人観」もしくは「偏見」がそれです。

外国での生活がそう思う原因なのか、先人観や偏見

に苦しんだことがあったのか、あるいは先人観が自分の成長を妨げると感じたのか、とにかく私は「先人観」という概念を嫌う人でした。しかし自分ではそう思うものの、私もある種の先人観に囚われている一人に過ぎないことも認めざるを得ません。厳密に考えれば考えるほど、そうです。

私たちはこの世に生まれた瞬間から、ある人種ある民族、ある国に属する一人となりました。決してすべての世界を公平に見渡すことは出来ず(二生出来な

いかもしれない)、限定された地域社会文化の下で、さらに自分が誰と触れ合っているかという

育を受け、どういった価値観と情報に影響されたかによって、自分のアイデンティティや自分の考えを持つようになりま

その意味で、私たちが世界や他者を見つめる場合、その殆どは自分が置かれた立場からそれらを見つめることであって、自分以外の視点から物事を考えることはなかなか難しいことかと思えます。だから私たちは自分を越えた視点として神を求めているのかもしれない。

私はマタイ福音書9章の記録を、神から遣わされたイエスが世の人々の思い込みを引く繰り返す物語として読みます。

その時代や場面では周囲から優れた人間として見られ、自分たちもそう自覚していたファリサイ派の人々、そしてその真逆に、人々から軽蔑される立場として徴税人や罪人と呼ばれていた人がいました。本当は彼らがどのよう



な原因で悪者とされているのか、なぜ悪者なのか説明がつかないのが、この世の現実かもしれません。

その中で、イエスは敢えて罪人と呼ばれる人々の方に行かれ、彼らを招き、彼らの友となります。それがイエスを通してこの世界に示された神のみ心であり、憐みです。しかしその姿を見ていたファリサイ派の人々は理解できず、イエスを受け入れられませんでした。彼らの基準では、徴税人や罪人が悪いのは当然であり、その徴税人や罪人と一緒にいるイエスも、彼らにとっては優れた先生ではなく、疑わしい存在なのです。その基準は、神の名を借りていられるけれども彼ら自身であり、あくまでも正しいのは自分たちだからです。

私たちに届いている福音は、一時の限られた人々の判断ではないからこそ、私たちに普遍的な、不変の光を与えます。そしてそれが人間によるものではなく、

く、神からのものであるからこそ、私たちに救済であり、世にあって私たちが縛るものではなく、自由をもたらすものとなります。神を信じることは、まさに人知を超えている自由な神のみ心と導きに私たちが任せることです。場合によっては自分が担っている自分の思い、世の事情が作りあげてきた思いなどを降ろさなければならぬでしょう。神の思いは私たちのそれをほるかに超えていて、自由で、しかも憐みに満ちているからです。

もしも今と違う立場に置かれるなら変わってしまいかもしれない自分の思い、あるいは時間が過ぎ、状況が変わったなら今のままではないかもしれない世の様々な思い。私たちが心の基準となるものがどれなのかによって、私たちの命の姿も変わっていくことではないでしょうか。

「わたしに従いなさい」。あつとき徴税人マタイを呼ばれたイエスの招きと憐みは、み言葉と聖霊の働きを通して今の「私」にもひよっとしたら自分の思いで好きではない「あの人(たち)」にも届けられているものかもしれません。

自分の思いではなく、神のみ心に生きる。別の意味での「信仰のみ」、新たな改革です。

ハンナ・アーレントは次のように言っています。「アイヒマンはイェゴロでもマクベスでもなかった(略)自分の昇進にはおそろしく熱心だったということのほかに彼には何らの動機もなかったのだ。(略)俗な表現をするならば、彼は自分のしていることがどういふことか全然わかっていなかった。まさにこの想像力の欠如のために(略)完全な無留宿性、それが彼があつた時代の最大の犯罪者の一人になる素因だったのだ。時代を超えていろいろな意味で考えさせられる指摘(言葉)です。」



⑬【Imagination】

ハンナ・アーレントの『イエールサレムのアイヒマン』(みすず書房)は、アイヒマン裁判の「二つの報告」です。アイヒマンとは、ナチス政権によるホロコースト(ユダヤ人大量虐殺)で、数百万人のユダヤ人を強制収容所へ移送する指揮的役割を担った人物です。

1961年に始まったこの裁判は国際的な注目を集めました。というのも人々は、ホロコーストの中心的人物を担った人物がどんな残忍非道の悪魔であるかを目撃したかったからです。しかしアイヒマン裁判は、彼がふてぶてしい大悪人というよりは小役人的凡人であることを明らかにしました。アイヒマンは、「自分は命令に従っただけで無罪である」と主張し、「私の罪は従順だったことだ」と語ったのです。

ところで、主イエスは多くのたとえ話を語られました。それはきつくと、私たちの想像力を豊かにするためのものではなかつたでしょうか。想像力とは遠いものを見つめる力のことです。遠いものを見つめ、遠いものをめざすことは、未来(希望)をめざすことです。そう、私たちはそれを「祈り」と呼ぶのです。

岩切雄太
(門司教会、八幡教会、佐賀教会、小城教会牧師)



東海教区、リーフレットを制作
「宗教改革とわたしたち」と題され、宗教改革が世界にもたらしたこと、現代を生きる者への指針が簡潔にまとめられています。

- 東海教区宗教改革500年記念行事**
- 伝道セミナー「福音に生き、福音を伝える教会」
 - 第1回 ルターが再発見した「福音」とは(終了)
 - 第2回 福音に生きる教会 講師 江藤直純牧師
 - 8月19日(土)10時30分~15時、浜松教会
 - 第3回 福音を伝える教会
 - 講師 末竹十次牧師、齋藤幸二牧師
 - 10月14日(土)14~16時、名古屋めぐみ教会
 - 10月28日(土)14~16時、静岡教会ひかり礼拝所
 - 記念大会(共催 名古屋キリスト教協議会)
 - 11月3日(金)13時~16時、金城学院大学ランドルフ記念講堂
 - 講演、オルガン演奏 大木麻里さん、ハンドベル演奏、宗教改革を深く学ぶ会



議長室から

督が選出されました。ムニブ・ユナン前議長は、パレスチナ出身でしたから、アジアに続きアフリカから選出されたことになりました。これは何を意味するのでしょうか。

ここで頭に浮かんだ記憶がありました。3年前に...

LWF総会の新しい潮流

総会議長 立山忠浩

前号のこの機関紙で報告されたように、5月10〜16日にルーテル世界連盟(LWF)の第12回総会がナミビア共和国の首都ウィントフックで開催されました。限られた字数ですから、印象に残った二つのトピックについてここで記させていただきます。

新しい議長にナイジェリアのムーサ・フィリバス監督が選ばれました。...

北半球から南半球へ、あるいは南半球から北半球へというどちらかの流れを強調することは適切でないようにも思います。...

その二つの教会は「争い」の中に留まるべきではないのだ。...

1996年に広島教会が建て替えられた時からパイプオルガンの導入は教会員の夢でした。...

伊藤節彦(広島教会) 宣教の取り組み 広島教会 痛みを知る パイプオルガンで歌う

せんでした。それを譲っていただけないかとお願いしたところ、「ルーテル教会で使って頂けるならオルガンにとっても一番幸いなことではないかと快諾くださいました。」

このオルガンが仙台から広島にきた理由は東日本大震災でした。あの地震でダメージを受け、持ち主の許を離れて避難してきたこのオルガンは痛みを知っています。...



石居基夫 (日本ルーテル神学校校長)

2017年宗教改革500年 「カトリックとルーテルの共同声明」に学ぶ

【本文から】 ●共に証しすることに向けてのわたしたちの参与

わたしたちの重荷となつてきた歴史のこれらの重荷を乗り越えて進むとき、わたしたちは十字架にかかり、挙げられたキリストにおいて見えるものとされていく神のいつくしみ深い恵みに応えて、共に証し

することを堅く誓います。わたしたちが堅く関わりをもつあり方こそが福音へのわたしたちの証しを形作ることを意識して、完全な一致を得ることからわたしたちを妨げている、まだ残っている妨げを取り除くことを求めて、わたしたちは洗礼に根拠づけられている交わりにおける更なる成長に深く関わります。キリストは、わ

たしなむがひとつとなつてこの世が信じるようになることをお望みです(ヨハネによる福音書17章23節参照)。

カトリックとルーテルの両教会が確かな一致への歩みを重ねてきた中で、最も重要な鍵となつたのはキリストの福音についてであった。宗教改革は、まさにその二点を問題にして争われたいつてよいのだ。だから

その「義認の教理」に関する共同宣言は、両教会の一致とともに、まだ残されている神学的な相違や課題も示している。今回のこの声明においても、その相違や課題をこれからの歴史を歩む中で克服していくことが、キリストを証する両教会の使命であるとの理解を示しているのだ。

ここで、いまその歴史を超えて進むという時に、その問題を避けて通るわけにはいかない。そして、その福音を語るということをもつとも大切な使命とするならば、

1999年、両教会は「義認の教理に関する共同宣言」を明らかにする。「義認の教理」こそが、その福音の理解をめぐって「争い」を産み出した神学的なテーマな

勝彦先生(東北学院大学名誉教授)のご伴侶の佐々木しのぶ先生は「教会オルガン」の著者として有名です。佐々木先生はご自宅に練習用のパイプオルガンをフィンランドのエローラ社から2000年に購入され愛用しておられました。2011年に発生した東日本大震災において被災され、オルガンも損傷を免れませんでした。ご子息のおられる広島にオルガンを避難させるも、その音色を響かせる機会はありませんでした。

人間の声と同じように風によって音を響かせるパイプオルガンは、讃美の歌声にとってもマッチし、教会の典礼楽器として共に歩んできた理由が良く分かります。聖壇上に設置されたことで、司式と奏楽の息を合わせることが可能となり、会衆も讚美しやすくなりました。オルガンとのアンサンブル等、これから様々な可能性が広がっていくことと思いま

す。また、このオルガンは広島教会の礼拝堂の床の色とぴったりであり、サイズも合わせて礼拝堂のデザインに溶け込む、オーダーメイドのような素晴らしいマシンです。

このオルガンが仙台から広島にきた理由は東日本大震災でした。あの地震でダメージを受け、持ち主の許を離れて避難してきたこのオルガンは痛みを知っています。そのオルガンを神さまは宗教改革500年の年に蘇らせてくださり、恵みの賜物として与えてくださいました。だから、私たちはこのオルガンと共に、歴史的な痛みを負っているヒロシマの地で、これから更に喜びも悲しみも主の御前に注ぎだしていくことが出来るのではないかと思います。





安藤 風 (健軍教会)



4月のある日、一本の電話がかかってきました。来月、ナミビアに行かないか、ルーテル教会の代表として、LWFの会議に出席してほしいんだけど。正直よくわからないことばかりで驚きましたが、私はこ

の依頼を引き受け翌月ナミビアへと飛び立ちました。

LWFという団体ですが、正式にはThe Lutheran World Federation (ルーテル世界連盟)といい、世界中のルーテル教会が様々な問題に取り組んでいます。恥ずかしいことに、私はつい先日までLWFの存在すら知りませんでした。私は今回ここで多くのことを学び、感じ、私の中の多くのことが変わりました。

最も印象深かったのは教会の持つ大きなエネルギーと、青年の高い意識や存在感でした。日本のキリスト教徒人口は人口の1%以下

です。ましてルーテル教会はさらに少なく、正直、現実社会で教会のエネルギーを感じることは多くありません。しかし私は、世界中の仲間に出会い、語り合う中で確かに教会には社会を動かすほどの力があるというのを感じました。人が多かつたからとか、世界各地から集まっていたからとか、そんなことではなく、それぞれの人々の信仰心や社会問題に対する意識に触れた大きなエネルギーに満ちた安心感に包まれました。

LWFの総会では青年たちも総会中に発言をします。夜は青年のミーティングがあり、そこでも自分たちが総会への関わり方を話し合ったり、教会や社会が抱える問題に対する解決策を考えたりしました。日本の青年はどうでしょうか？総会で発言するところか、教会に行くことが難しくなり、やがては教会を離れてしまふ青年も少なくないはず。私は世界中の同年代の青年たちの姿に衝撃を受けました。

私は今年から7年間LWFの理事を務めます。7年間で何ができ、何をすべきなのか、まだわかりませんが動かせること、教会が世界を動かせることを私は知りました。この先何が起

ルーテルアワー biblestudy.jp 「ルーテルアワー」のサイト [あなたの音]より 天の国はあなたがいるところ 伊藤早奈

〈祈り〉天の神様、私たち一人一人に新しい目覚めをありがとうございます。今日はどんなことが起こるだろうかと、わくわくしたり、恐れてみたり、なんとなく一日を迎えてみたり、なんだか当たり前に新しい日を迎えることが多いような気がします。このように私たち一人一人が当たり前のよびに感じるほどに神様

あなたは私たち一人一人に命を与えてください。いつも私たち一人一人に命を与えてくださる神様に心を向けて感謝することができそうです。このお祈りを主イエス・キリストのお名前を通してみ前にお捧げ致します。アーメン。

天の国には必要なものがあります。「種を時く人」や「パン種を粉の中に入れる人」で例えられるように人間が必要。また「種を育む存在」や「パン種を発酵させる存在」それは自然や菌の働きなのかもしれません。それがらを用いる神様の存在が必要です。種を時く勇気もパン種を入れればパンの生地が発酵すると思う心も、種を育む存在でありパンの種を発酵させてくださる存在である神様への信頼がなければ、どちらもできません。イエス様が聖書で例えておられる「天の国」というものは、難しいものでも届かないものでもないです。「天

るか分かりませんが、思いのままに吹く風に身を任せ7年間の理事を全うしたいと思えます。



LWF ユースプログラム

庭野平和賞を受賞



ムニブ・ユナン牧師が、庭野平和財団による庭野平和賞を贈られることになりました。庭野平和賞は、宗教的精神に基づいて、宗教協力を促進し、宗教協力を通じて世界平和の推進に顕著な働きをされた個人

追悼

ヌーディング先生を偲んで 中川浩之(市ヶ谷教会)



市ヶ谷教会の創立時に宣教師として深く関わられたノーマン・ヌーディング先生が2017年3月25日、サウスカロライナ州の老人ホームで天に召されました。オハイオ州生まれ、92歳。バーバラ夫人と共に来日して間もないヌーディング先生は、1952年6月1日(日)に初めての礼拝

を田坂惇巳牧師と共に宣教師館のリビングルームで行い、市ヶ谷教会では後にこれを教会創立の日と定めました。1953年5月に東京学生センターが献堂され、先生は学生センター総主事として、田坂先生、牧瀬先生、内海先生、折田先生、石田先生、石橋先生など歴代の牧師と協力して、特に学生伝道に尽力され、夫人と共に多くの学生に慕われました。1967年の帰国後は、ELCA本部で宣教師の人事を担当されました。ゴルフが大変好きでホールインワンを2度達成したことが自慢でした。

人や団体に贈られ、今年で第34回となります。ユナン牧師は、エルサレムでパレスチナ難民の家庭に生まれ、ヘルシンキ大学で神学を修め、パレスチナのルーテル教会で牧師となります。1998年にヨルダン及び聖地福音ルーテル教会のビジョープとなり、2010年から今年5月までLWF議長を務めました。

この間にエルサレムでの聖地宗教評議会を立ち上げるなど、ユダヤ教徒・キリスト教徒・ムスリムの対話促進に献身し、他の教派や宗教との対話と和解を目ざすエキュメニカル運動を進め、多くの宗教指導者との幅広い交流と対話を通して、根気強く諸宗教対話に取り組んでいることが評価されました。贈呈式は7月27日に東京で行われ、それに合わせて来日されます。

日本福音ルーテル教会 教師試験実施のお知らせ

2017年度「日本福音ルーテル教会教師試験」を下記要領にて実施いたします。教師志願者は下記書類を整え、教会事務局にご提出ください。詳しくは、お知りませし。

- 1. 提出書類 ①教師志願書 ②志願理由書

- ③「テーマ」なぜ「日本福音ルーテル教会の教師」を志願するのか―あなたが考える宣教課題をふまえて

- ④書式 A4横書き、フォントサイズ11ポイント

- ⑤履歴書(学歴、職歴、信仰歴、家庭状況等を記入すること)

- ⑥教籍謄本(所属教会教籍簿の写し)

- ⑦成年被後見人または被保佐人として登記されていないことの証明書(法務局交付のもの。任用試験時に必要になります)

- ⑧所属教会牧師の推薦書

- ⑨神学校卒業(見込)証明書及び推薦書

- ⑩健康診断書(事務局に所定の用紙があります)

- 2. 提出先 日本福音ルーテル教会 常務委員会 立山中浩宛

- 3. 提出期限(期限厳守) 2017年9月15日(金)午後5時までに教会事務局へ提出すること

- 4. 試験日及び試験内容 志願者本人に直接連絡します。

※「宗教改革500年に向けてルター」の意義を改めて考える「は都大」により休載します。

青年バイブルキャンプへのお誘い

TNG委員会ユース部門
竹田大地

TNGユース部門では、数年前から毎年夏にバイブルキャンプを開催



ディアコニア・キャンプのご案内

東教区が主催するディアコニア・キャンプに参加しませんか。障がいのある教会の仲間と夏を過ごします。昨年参加した東谷清貴神学生の感想と共に、ご案内します。

重度の障がいのあるメンバーの方と寝食を共にし、介助をすること自体初めてのこと、何かと戸惑ってばかりでしたが、貴重な経験をさせていただいたと思っていま

していません。今年は、8月14日(月)から16日(水)に日本ルーテル神学校を会場に開催します。宗教改革500年という機会が与えられていますので、『キリスト者の自由』を

読む』をテキストにして、奉仕についてみ言葉から聴き、学んでいきたいと考えています。TNG部門ではルーテルこどもキャンプ、春の全国フリンズキャンプが、次の部門には、長年そのよう

私の役割は、主に車椅子での移動や食事のときの介助でした。しかし車椅子から別の椅子へ移動する際、メンバーの方をどのように抱えたら良いのか、というところで早速立ち止まりました。子どもとは違って、大人の方を抱きかかえるわけですから当然のことかもし

世代育成の大切な働きとして続けられています。小学5年生から高校3年生までの子どもたちに向けて聖書に則ったプログラムを実施し、当該キャンプに参加したことによって、洗礼、堅信に導かれた子どもたちや青年たちがいます。継続的な働きが、神様からの賜物を豊かに顕してくださっているというのをTNGに属する者として感じていますし、大きな喜びが与えられています。

ていいの、わからなくなってしまうのだと思います。医師でもあるキャンプ長や介護施設で働いている方からのご指導を仰ぎながら懸命に抱きかかえましたが、ぎこちない動きを繰り返すばかりで、なかなかうまくいきません。相手の方には苦痛を与えているのではないかと思うと辛くなりました。

しかし、スプーンを使って食事の介助をしたり、食後にその方が好きな塗り絵をしたりするうちに、言葉でのコミュニケーションが図れなくても、その方の気持ちがわかってくるようになりま

な継続的なプログラムはありませんでした。そこで問題となったのは、ティーンズキャンプまで参加し卒業した子どもたちのフォローができません。教会と青年を結びつける働きが不十分であることです。この反省を踏まえてバイブルキャンプは、春のティーンズキャンプ卒業生のフォローアップをする企画として考案されました。またそれだけに留まるのではなく、青年たちが自身がキリスト者として成長することを目標としました。

そのために聖書に親しみ、神様のみ言葉に聴く働き人として歩む喜びを感じてもらえるようにプログラムを考えています。それだけでなく信仰の友との再会、出合いを大切にしています。

また今回は、日本福音ルーテル教会の宣教の歴史の中で、教会が主体、母体となって立ち上げられた施設などを知る機会ともしたいと考えています。皆様教会にいらっしゃる青年たちをお誘いください、当キャンプに遣わしてくださいませようお願いします。

春の全国ティーンズキャンプ2018 スタッフ募集

来年度の春の全国ティーンズキャンプ(春キャン)は、2018年3月27〜29日に、兵庫県神戸市にある「神戸市立自然の家」にて開催します。

春キャンの2泊3日を参加者と一緒にお過ごし、くださるスタッフを募集します。

【募集スタッフ】

リーダー、オーディオ、マネジメント、賛美です。

道者で16才(高校生)以上の方6名

【費用】3000円(参加者の教会で補助していただければ幸いです)

【チャプレン】小勝奈保子(聖パウロ教会牧師)

【キャンプ責任者】原田積夫(保谷教会会員)

【申込締切】8月6日

【申込・問合せ】電話または郵便にて以下へ

原田積夫 電話04(2945)8769(夜間18時〜22時のみ)

T35910021

所沢市東所沢3-9-13

*申込時に氏名、住所、電話、年齢、所属教会をお伝えください。

「リーダー」ティーンズに心を配り、対話し、信仰的に導きます。

「オーディオ」キャンプのプログラムを支えるスライドの作成や機材管理をします。パソコンが使える人、カメラが得意な人、編集に興味のある人など。

「マネジメント」キャンプの運営に関わります。

「賛美」楽器の演奏や歌で、賛美を導きます。

【応募条件】

①前日準備日(3月26日)とキャンプの3日間の全日程に参加できること。

②リーダーへの応募者は、20歳以上の受洗者であること。(幼児洗礼の場合は堅信者)

【申し込み方法】左記①〜⑥についてすべて記入し、メールで申し込んでください。(応募の結果により、人数や予算の関係でご要望に添えない場合もあります。どうぞご了承ください。)

①名前、教会名、応募について承諾を受けた牧師の名前。

②受洗日、堅信日。(未受洗者は未受洗と書く)

③右記のスタッフ役割の中から希望する役割。

④現在、月に何回ぐらい教会の礼拝に参加していますか。

⑤ルターやルーテル教会について知っていることを一つか二つ書いてください。

⑥教会に通っていないよかったです、また嫌だった(通っていない)ければよかったというところを、その理由も一緒に教えてください。

それらの出来事が、あなたと神さま・家族・友だち・教会の人たちとの関係に、どのような影響を与えたかということにも触れて書いてください。

【申し込み先】harukyan.moushikomi@gmail.com (担当・永吉穂高)

【締め切り】2017年8月31日必着

【注意事項】なお、キャンプへの影響を考へ、キャンプ中や引率時の喫煙は控えてください。

日本福音ルーテル教会 宣教室TNG委員会 ティーンズ部門

日本福音ルーテル教会 宣教室TNG委員会

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

ティーンズ部門

